



マツモトネットワーク だより~

《発行元》

松本音楽事務所

〒552-0002 大阪市市岡元町 1-10-16

tel/fax 06-6581-0549

<http://www.ma21k.com>

編集 カナデチ サナエ

☆25周年 ビクターいなみ野歌謡教室発表会（林 謙史先生） 5月14日（日） 稲美町文化会館コスモホール

長年 兵庫県加古郡での歌謡教室 林 謙史先生の25周年記念発表会が開催されました。オープニングは生徒歌唱による美空ひばりの曲が10曲続き、真似唄いではない素晴らしい歌唱でした。多くの生徒さんの発表、ビクター講師仲間のお祝いの歌唱で盛会となりました。

林 謙史先生ご挨拶

一歩一歩進んできた25年を振り返りながら、皆様のご協力、ご助力にお礼と感謝の気持ちをお伝えしました。

~松本先生コメント~

「愛しき我が人生」を歌唱させて頂きました。舞台映えのする かつこ良い先生、僕が講師になる切っ掛けにもなった あこがれの林先生です。

愛
燦
燦
糸
弾
き
語
り



☆ 「琵琶湖周航の歌」 音楽祭合唱コンクール 6月25日（日） 高島市民会館 大ホール

県民に広く親しまれ、歌い継がれてきた「琵琶湖周航の歌」の100周年記念式典の一つとして、音楽祭合唱コンクールが開催されました。琵琶湖の美しさを見直す機会の取り組みとなりました。25組の合唱団が参加して課題曲と自由曲を歌いました。アンサンブル“オークフィールド”という合唱団を臨時に構成して、松本先生も団員として参加、土肥 薫先生の作詞による『冬の里びわ湖高木浜』（自由曲）も合唱しました。



本番に向けて！さあ練習

2017/06/22

空け「ホール高島 周航の郷合唱団」として1団体で出場構成をしたそうです。

~土肥 薫先生コメント~

毎年びわ湖周航の歌音楽祭コンクールが開催されていることは聞いておりました。ぜひ参加したいと考えて今回自作の曲を作りました。奥びわ湖マキノ浜（高木浜）より名勝竹生島海津大崎を題材に『冬の高木浜』を新しく作成しましたので、当日自由曲として発表させて頂き、“びわ湖周航の歌”“びわ湖哀愁”に次ぐ第3の歌として奥びわ湖湖西地域の発展に役立ってもらえればと考えています。

♪冬の里びわ湖高木浜

作詞：土肥 薫 作曲：八木丈二

編曲：ピアノ 橋本典子 指揮：藤井聖子

・松本先生コメント~

アンサンブル合唱の経験をさせて頂き 講師として、知験が広がりました。チームの皆様 お疲れ様
そして、有難う！



皆で歌いきって！笑顔です

2017/06/25

☆土肥 薫先生のカラオケルームが京都 榎原にオープン！！！！



皆で遊びに行ってきました

☆ひまわり会 昼下がりのお茶会

7月4日(火) 四条畷市民総合センター

東下キヨ子さんを中心に食の健康をテーマに活動している『ひまわり会』が20周年を迎え、記念の講演会が開催されました。記念の会に伴い、元NHKアナウンサー、現在はソプラノ歌手としてご活躍の「梅谷裕子」さんに特別の出演を願い会の祝いに歌唱で花を添えて頂きました。皆で叙情歌などを歌い又、茶を飲みながら語り、楽しく心に残る時間を過ごしました。以前、東下さんは松本先生の「ああ人生」を聴く機会があり、松本先生にリクエストされ「ああ人生」と「愛しき我が人生」を歌唱しました。

東下キヨ子さん



山中武司さん 足の骨折から元気になって 写真撮影 お疲れ様でした～

健康は皆の関心テーマですね。熱心に受講中

☆2017ビクター 全国歌謡グレンプリ選手権 決勝大会

7月8日(土) 東京・ヤクルトホール

全国のビクター歌謡教室在籍者の予選テープ審査通過者 145名による決勝大会が5部門に分けて開催されました。



松本教室から合格出場者



ダイヤモンドの部門
 北野智枝子さん
 女・みぞれ雨

プラチナの部
 逸見和子さん
 かもめの女房



審査員(左より)

岡 千秋先生 杉村 俊博先生 菱田 信平先生
 伊藤 雪彦先生 大谷 明裕先生 桧原さとし先生

～松本先生コメント～

全国のビクター歌謡教室から応募予選テープの合格者でのグレンプリ決勝大会 今回は関西からは大阪府4名 兵庫県16名でした。京都・和歌山・奈良各県の出演は有りませんでした。上記の有名作曲家の一人一人の直筆の寸評を頂きました。いい記念になりました。(入賞者はXデー10月号で) ゲスト歌手としてチェウニ出演、10年前に松本教室発表会にゲスト出演以来の生歌唱はあの時のままで変わりなく益々の輝き、磨きがかかってましたネ!